

司会	小崎淳広副牧師
奏楽	
祈禱	三畑元兄
賛美	聖歌584番 (愛と賛美み父にささげ)
使徒信条	
聖書	マタイによる福音書11章28～30節
音楽	オクサーナ・ステパニウク女史
メッセージ	「主よ！お供させて頂きます」大川従道牧師
賛美	「明日はどんな日か」(献金)
主の祈り	
祝禱	

マタイ十一の二十九

「わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負って、わたしに学びなさい。」

【大和ニュース】

- ・ 新年明けましておめでとうございます。皆様の上に、主の祝福を祈ります。
筆字の年間標語は無料です。1人1枚。あとはご自分でコピーして下さい。
- ・ 受洗おめでとうございます。西梅子姉(ナオミ会)
- ・ 明日午後2時から「新年信徒聖会」です。説教は榊原師。日本舞踊は奥野姉です。
- ・ 初週祈禱会は、5日(金) 早朝6時(梶山師)。夜7時半(柴田師)。ご期待下さい。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時20分～8時半。説教は、オカムラ師(日本語プリントあり)。
- ・ 聖書はむさぼるように読むもの!! 新約と詩篇は必ず読みましょう!
今年ビックリするほどの恵みを発見します。ホントです。
(受付に聖書通読表がありますので、一人一枚どうぞ)

石の枕

作家のダン・クラークが自分が十代だったときの思い出を書いている。
あるとき、ダンと父親は、サーカスの入場券を買うため、列に並んでいた。前にいた夫婦は手を握り、8人の子どもを連れていた。

ようやく売場の前に立った両親に、係員が何枚必要かと尋ねた。父親は誇らしげに答えた。「家族全員の分だから、子ども8枚、大人2枚ください」。

係員の言った金額を聞いて、妻は夫の手を離しうなだれた。男は近寄ってもう一度尋ねた。「いくらとおっしゃいましたか」。係員が金額を繰り返した。男の持っているお金は明らかに十分ではないようだった。男は打ちのめされたように見えた。

そのとき、一部始終を見ていたダンの父親がポケットに手を突っ込み、20ドル札を取り出すと地面に落とした。それから手を伸ばして紙幣を拾い、男の肩を叩いてこう言った「失礼ですが、これがあなたのポケットから落ちましたよ」。

何が起きたのか、男はすぐに理解した。ダンの父親の両目をまっすぐ見つめ、その手をとって握りしめた。一筋の涙を頬に伝わせながら、男はこう答えた。

「ありがとう。ありがとうございます。わたしとわたしの家族にとって、どれほど重要でありがたいことでしょう」

ダンと父親は車に戻って帰宅した。その晩に、彼らもサーカスに行くだけのお金を持ち合わせていなかったのだ。だがそんなことはどうでもよかった。自分たちをほかの人々の立場に置いたことによって、はるかに意義深いことをしたからである。

こういう話は、貧乏を体験した者にとっては、超感動物語である。

今年、メチャクチャ本気で聖書を読み、心を潔め、聖霊様の力をいただく日々を過していただきたい。聖書を朗読する者は「主から特別の祝福をいただきます」(黙示録1の3.L.B)。ホントです。必ず毎日、聖書を開いて、声に出して読みましょう。家族にも恵みが広がります。